

# 会員登場

## 健康で 長生きこそが 街の活性化

今回は、心血医院 院長 和田豊郁氏に話を伺いました。

心血医院はオフィス街明治通りの裏路地に当たる文化街アーケードに2015年11月に開業いたしました。「20年後、30年後も呑み歩けるための今の健康管理」をスローガンに、人それぞれの生活習慣に合った実践できる健康増進法と一緒に見つけていこうという、街の診療所です。

### 生活習慣病との戦い方

人は健診等で異常を指摘されても不安がない限りは様子を見てしまい、はっきり「病气」と分かるまで放置してしまいがちです。



院長の和田豊郁氏

治療を旨とする医療は、異常に対処するという図式で、症状が出はじめたときにさかのぼって治療をすることはできません。早期発見、早期治療が望ましいことは誰でも知っていますが、高血圧や糖尿病や脂質異常症など、軽度の健診異常だけで自覚症状が伴わないものに関してはどうでしょうか。これらが生活習慣病と言われる理由は、まさに日常生活のちょっとしたことの積み重ねで病気になるてしまうからです。裏を返せばその要素を取り除けば治る可能性があることを意味します。

ところが、病院に行っても、食生活、運動、休養、たばこ、アルコールなどの本人も自覚はしているものの、なかなか改善できていない点を指摘されると予想してしまい、病院に行くことをためらう方も多くいらっしゃいます。自分でなんとかしようと思っても健康食品や運動器具を買って簡単に生活習慣病が改善されるのならすでに結果が出ていることではないでしょうか。

電気や上下水道の普及と食料の

### ココチイーン 心血医院

院長 和田 豊郁

住所 久留米市日吉町14-68  
 TEL (0942) 65-5129  
 FAX (0942) 65-5129  
 Mail worder0810@gmail.com

診療時間  
 月～土 9:00～12:00  
 月火・木金 19:00～22:00



診療所内風景

### 動く人たちの 健康を守る

保存にて人間の生活は由来とは異なる極めて人工的なものに変化していますから、生活習慣病への取り組みは、悪い生活習慣を改めるという単純なことではなくなっているのです。生活習慣病と戦うのはもちろん本人ですが、それをサポートできるのは機械でもAIでもなく、人にしかできない仕事だと考えています。自分でなんとかしようと健康食品や運動器具を買ったとしても、根本的な生活習慣の改善には繋がりにくく、うまくいく方はごく少数です。

久留米には大企業もありますが、多くを占める50名未満の中小企業

では衛生管理責任者や産業医の選任義務がなく、働く人々の健康管理（健診等）の責任は事業主が負うこととなります。40歳以上であれば特定健診のお知らせが来ますが、若い起業家の自身の健康管理は自己責任となっております、懸念し

ている点です。

街おこしを考えている友人たちとの会話の中で気付いたのは、どんなにイベントを仕掛けたとしても人が元気でないと盛り上がりがないということです。人が元気であり続けるために、生活習慣病の入り口で闘うことが私の使命と悟り文化街で起業いたしました。

心血医院の診療時間は、月～土9時～12時、月火・木金19時～22時と夜にジムに行くような感覚で受診できます。これ以外の時間帯でも予約診療ができますので、ご相談ください。電話は診療時間内にお願ひします。

取材 松石・水上